

## 劇画工房の同人の変遷

※生年月日順を基本に、同人の変遷が分かりやすいように、作家の行の入れ替えを行った

作家名	提唱していた「新しいマンガ」の呼称	期間(時期) / おおよその目安です					1957～1960年(昭32～35)の居住地	脱退・消滅後の主な活動など(1967年(昭42)頃まで)							
		1958(昭33)	1959(昭34)		1960(昭35)										
		所属集団あるいは、名乗っていた個人的な工房名	1～4月	4～8(9)月	8(9)～10(11)月	10～12月			1～2月	数字は「年. 月」で表示、月については目安。					
辰巳ヨシヒロ	劇画	劇画工房	劇画工房・七人体制	劇画工房・八人体制	脱退		大阪府より1957.12に上京し都内国分寺に住む。1959.8頃文京区白山へ移る。	「劇画工房脱退後は、主として「独立劇画プロ」名義で活動(期間としては短く、半年から1年足らずか?)詳細は不明。	第一プロを設立(1963年(昭38))。						
さいとう・たかを	説画	TS工房								脱退	大阪府より1957.12に上京し都内国分寺に住む。	「新・劇画工房」の結成を企画するが頓挫。	1960年(昭35)4月に「さいとう・プロダクション」発足。		
桜井昌一	特になし	関西漫画家同人								脱退	消滅	劇画工房としての積み立て金を桜井と石川の二人で山分けして後始末とする。	大阪府より1959.8に上京する(1960.1上京とする見方もある)。	劇画工房としての積み立て金を二人(桜井と石川)で山分けして後始末とする。	1961年(昭36)佐藤プロダクション設立に参加。1967年(昭37)東考社を設立。
K・元美津													京都府在住。	ケイ・スタジオ名義で活動(時期など、詳細は調査中)	1967年(昭42)頃上京し、さいとう・プロダクションへ参加。
山森ススム													京都府在住。	その後も京都を離れず。1965年(昭40)頃には、マンガ家を廃業し、西陣の職人として活動。	
石川フミヤス													京都府より1959.4に上京し、都内国分寺に住む。	劇画工房としての積み立て金を二人(桜井と石川)で山分けして後始末とする。	「さいとう・プロダクション」へ参加(時期の詳細は調査中)
佐藤まさあき			脱退	大阪府より1959.7に上京し、都内国分寺に住む。	「新・劇画工房」結成の話に乗るが、結成自体が頓挫。	佐藤プロを発足									
松本正彦	駒画	駒画工房	脱退		兵庫県より1957.12に上京し都内国分寺に住む。1959.4杉並区へ移る。	「劇画工房脱退後は、主として「独立ファストプロ」名義で活動(期間は2年ほどか?)詳細は不明。	1963年(昭38)頃より大人漫画の世界へ活動をシフトさせる。								

・辰巳ヨシヒロ『劇画漂流』によると、石川フミヤスの上京は佐藤まさあきの上京より後であるかのように描かれているが、これは辰巳氏の勘違いと思われる。

・関西漫画家同人には、佐藤まさあき著『「劇画の星」をめざして』文藝春秋社、p107には岩井しげおと鈴木洗史の両名の名がある。桜井昌一『ぼくは劇画の仕掛人だった』エイプリル出版、p92では岩井のみ名がある。

・「新・劇画工房」の結成を発起したのは、さいとう・たかを。メンバーとして想定されていたのは、川崎のぼる、南波健二、ありかわ栄一、佐藤まさあき。